

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康長寿課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援				
分野別方針	(1) 高齢者の社会参加の支援		実施計画事業	1) 高齢者生きがい対策事業 (No.1)				
予算等事業名	高齢者祝金事業							
目的	高齢者に対する生きがい活動を推進している団体に補助金を支出し、地域福祉の活性化を図る。							
内容	高齢者の長寿を祝うための祝金などを支給する。 二宮町敬老行事等実施要綱・二宮町敬老祝金条例							
根拠法令・条例等	二宮町敬老祝金条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

## 総合評価

実績	町内の77歳、88歳、100歳の方に祝金(商品券)を配布した。						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	高齢者の人口推計						
前期(27年度)目標値	—			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
単位:							
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	—			
	466						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		6,169	5,476				
財源内訳	一般財源	6,169	5,476				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	B
	【説明】 長寿をお祝いする意味では妥当と感じる。しかし、地元商店を活性化させる為、現況では個人事業所しか祝金(商品券)を利用できない事になっているが、利用者からは「使える店舗が無い」との声が多くあがっている。	
有効性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	B
	【説明】 金券を扱うので、町が主体となるべきと考える。	
効率性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 長寿を祝うという意味では成果はあるが、福祉が増進しているかは確認する術がない。	
総合評価	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 民生委員を経由し、地区の対象者に配布を依頼しており、コストは最低限に抑えてある。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 今後ますますの高齢者増加に伴い、このままでは予算が膨らむ一方であり、現況の(77歳・88歳・100歳)から(88歳・100歳)など、対象者を削減する等、見直しが必要と考える。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	1、対象者を削減する。 2、対象者はそのまま、祝い金額を削減する。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	平均寿命の延伸による高齢化に伴い、年々対象者が増加しているため、予算面も増加傾向にあるので対象者の検討が必要である。		
今後の方向性	条例改正を伴うが、対象年齢やお祝いの額についての見直しが必要になってくる。		